

会 議 録

会議の名称	第8回 戸田市自治基本条例推進委員会
開催日時	平成29年 6月29日(木) 午後7時00分～8時40分
開催場所	戸田市役所 大会議室C
委員氏名	<p>◎□ 大山 宣治 ○□ 横山 誠 □ 宮崎 快</p> <p>■ 千葉 修平 □ 西久保 裕康 □ 柴田 忠雄</p> <p>■ 丸山 利男 □ 播 義也 ■ 市川 悦夫</p> <p>■ 武内 利行 ■ 菅原 光正 ■ 岡本 莉奈</p> <p>□ 伊藤 寛幸 ■ 遠藤 英樹 □ 細田 昌孝</p> <p>□ 川上 実雪 ■ 廣井 佑磨 ■ 松下 啓一</p> <p style="text-align: right;">(◎委員長 ○副委員長)</p> <p style="text-align: right;">(□出席 ■欠席)</p>
事務局	後藤課長 石原主幹 元谷主事
議 題	<p>1 平成29年度フォーラムについて</p> <p>2 平成30年度実施事業について</p> <p>3 その他</p>
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	<p>1 第8回会議資料</p> <p>2 別紙1 第7回推進委員会グループワークまとめ①</p> <p>3 別紙2 第7回推進委員会グループワークまとめ②</p>
議事録確定	<p>平成 29 年 7 月 25 日</p> <p style="text-align: center;">委員長 大山 宣治</p>

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 平成29年度フォーラムについて</p> <p>第8回会議資料及び別紙1「第7回推進委員会グループワークまとめ①」に基づき説明</p> <p>本日の委員会では以下の2点について審議・決定いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・ フォーラムの実施について・ フォーラムを実施するのであれば、その時期 <p>時期を検討するうえでは、前回の委員会での意見を受け、二つの案を提案させていただいた。一つ目は今年10月、二つ目は第二期推進委員会が発足する12月以降。資料に記載されているとおり、どちらにもメリットがある。</p>
委員長	<p>はじめに、フォーラムの実施可否については、前回の委員会でも審議したとおり、実施するということでよいか。</p> <p>《異議なし》</p> <p>満場一致で、平成29年度自治基本条例フォーラムを実施することに決定</p>
委員長	<p>次に、実施時期について、何か意見等あるか。</p>
委員	<p>時期ではないが、曜日や時間帯については、前回同様、日曜日の午後に設定すれば、多くの人に参加していただけるのではないかと。</p>
委員	<p>実施時期を決めるにあたり事務局に質問だが、第一期推進委員会としての答申の提出時期とそれに係る準備作業がどれほどのものか教えていただきたい。それによって実施時期も変わってくるのではないかと。</p>
事務局	<p>答申書作成のスケジュールについて説明 次回の第9回（8月実施予定）と第10回（10月実施予定）の推</p>

委員	<p>進委員会の中で、これまでの第一期推進委員会の活動を総括したうえで、答申案の作成、検討、確定を行い、11月に市長に答申書を提出する、という流れになる。</p> <p>また、フォーラムまでのスケジュールとしては、10月実施であれば本日の委員会でテーマ、対象を決定し、次回の委員会では、さらに細部の審議、決定を行うことになる。</p> <p>その点を比較すると、12月以降の実施であれば、テーマや対象の決定までに、多少の時間的猶予がある。</p> <p>実施時期も大切だが、対象やテーマについても考える必要があり、それによって実施時期も変わってくる。</p> <p>また、二つ目の案（12月以降の実施）では、第二期推進委員会が発足してすぐの時期に開催となるが、特に、第二期推進委員会の新規委員が、急にフォーラムの実施に対応ができるのか。</p>
事務局	<p>第二期推進委員会が発足する12月以降にフォーラムを実施する案については、前回の委員会における委員の意見による案である。</p> <p>ご指摘のとおり第二期推進委員会が発足してすぐの実施ではあるが、第一期推進委員会の委員にご協力をいただければ実施ができるのではないかと考えている。また、第一期推進委員会の委員の協力により、第二期推進委員会の新規委員にとっては、協働を体験する良い機会となり、推進委員会の取り組みや活動をより早く理解することにつながるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>もしフォーラムが12月以降に実施となった場合、答申内容はどのような内容を想定しているか。</p>
事務局	<p>市長から出された諮問書の主な内容は「条例の周知、啓発」についてである。そのため、第一期推進委員会でこれまで条例の周知、啓発のために取り組んだ内容をもとに答申内容を検討していくこととなると想定している。さらに、平成28年度に実施したフォーラムで委員各自が感じた成果や改善点、平成29年度のフォーラムの実施内容を検討していく過程で感じたこと等を盛り込んでいくことも有意義であると考えている。また、これらをもとに、第二期推進委員会で何をすべきか、委員から意見をいただきながら、次回第9回推進委員会から答申書の内容の検討を始めたいと考えている。</p>
委員長	<p>今後もさらに条例の周知、啓発を進めていく必要があると考えている。そのためにもフォーラムを実施すべきであると考えている。</p> <p>まず、実施時期を決定したいがいかがか。</p> <p>〈異議等なし〉</p> <p>フォーラム実施時期について多数決</p>

	<p>①第一期任期中の10月に実施 1票</p> <p>②第二期発足後の12月以降に実施 8票</p> <p>賛成多数で、第二期推進委員会発足後の平成29年12月以降に実施することに決定</p>
委員長	第二期推進委員会発足後の12月以降に実施することに決定したが、日時はいつが良いか。
委員	候補に挙げられている日にちは、他に市の行事予定はあるか。
事務局	現状把握している限りでは、イベント等行事の実施予定はない。
委員	先ほど、日曜日の午後が参加しやすいのではないかと、という意見があったが、それをもとに検討を進めてはどうか。
委員	日曜の午後が参加しやすいと考えた理由を伺いたい。
委員	会社は必ずしも土曜日は休みとは限らない。日曜日であれば、仕事が休みの人が多く参加しやすいのではないかと考えた。
委員	実施日を今一つに絞るのではなく、第3候補ぐらいまで挙げておけば、今後の検討も柔軟に進められるのではないかと。
事務局	<p>候補として挙げているのは、いずれも市役所の大会議室が終日使える日にちになっている。可能であれば、午前、午後も含め第3候補まで案を挙げていただくと対応がしやすい。</p> <p>また、前回の審議では、市役所の大会議室がよい、という意見が多かったが、上戸田地域交流センター（あいパル）や文化会館などの施設も候補に入れても良いと考えている。</p> <p>しかし、平成30年1月20日（土）は、新曽南多世代交流館（さくらパル）は電気設備点検のため停電となり休館であることを把握している。</p>
委員	日曜日の午前中は、市民の方は参加しにくいのではないかと。午後であったとしても、【午後1時～】のように早い時間帯ではなく、少し遅らせた時間帯を選択する方法も一案である。
委員	あいパルで開催した場合、子育て世代の方の参加を期待できるのではないかと。
委員長	あいパルは施設もきれいであり、子育て世代の方への配慮も充実し

	<p>ているが、駐車場が有料であり駐車台数も少ないので、フォーラムの開催場所としてはデメリットとなる点もある。</p>
委員	<p>テーマを特化したものにするのも一つの方法ではないか。</p>
委員長	<p>前回のように大人数を集める方法もあるが、テーマを特化したものにして大人数でなくてもコンスタントに人を集める方法もある。 いずれにしても、テーマや対象によって変わってくる。</p>
事務局	<p>実施時期については、12月以降ということで決定したので、フォーラムのテーマや対象についてを含めて検討していくことも良いと考える。</p>
委員	<p>以前、ボランティア・市民活動支援センター(TOMATO)で、「子ども食堂」に興味のある市民や団体、市の担当部局が集まって意見交換をしたことがあった。1つのテーマに関して思いを持っている様々な人が集まることで生まれるものもあると感じた。 実現性は不明だが、「コミュニティ」や「まちづくり」といった大きなテーマを設ければ、それに対して様々な思いや課題を持っている人がいると思う。その中で同じ課題に対して思いを持っている人がたとえ10人だとしても集まれば、そこでの話し合いはおおよそ全体を反映しているのではないかと個人的に思っている。 大人数は集まらなくても、5、6個のテーマにそれぞれ10～15人くらい集まれるような形でも良いのではないかと。 それぞれのテーマについて、既に取り組んでいる市民活動団体に関わっている人から参加者を集めるとか、市議会議員の方などに集まってもらうなど、元々のつながりをきっかけに何か生まれれば、その後の支援にもつながる。それが自治基本条例のやるべきことだと思う。ここに第二期推進委員も関わることによって、条例の理念を体感できる機会となるのではないかと。</p>
委員	<p>いくつかのテーマを設定し、そこに集まった人たちがグループディスカッションをする形をイメージすればよいか。</p>
委員	<p>そのとおりである。戸田に住んでいる者同士が、共通で抱えている課題について話し合えれば良い。</p>
委員	<p>対象は、各テーマに関心を持ち、引き寄せられる人、と考えて良いか。</p>
委員	<p>そのとおりだが、正直なところ、あまり多くの人を引き寄せられるところまでは至らないとの見込みを持っている。委員が対象となり得る人を引き寄せることも考えられるので、大人数の参加は難しいが、ターゲットを明確にして、10人、15人くらいでも集めたい。</p>

委員	<p>ターゲットは、この委員会で考えればよいのではないか。</p>
委員	<p>1つのテーマだと、年間多くても2回くらいしか扱うことができない。委員会としては、早い段階で、様々な場所で、協働の機運が生まれることを求めており、そのためのきっかけづくりを行う必要がある。</p>
委員	<p>ご提案された、“市民活動団体などが集まって課題について話し合う”という手法は、今最もポピュラーとされている手法である。4つぐらいのテーマについて1つの会場で行うものも多い。テーマを明確にし、強制感なく参加でき、本当にみんなが知りたいものをテーマに設定する必要がある。</p> <p>実施日程について、子育て世代は日曜日の午後は一番忙しい時間帯と考える。また、市民活動団体は、土・日曜日を活動日としている団体が多いため参加しにくいと感じる。もし、市民活動団体をターゲットにするのであれば、平日の夜などが良い。母親は幼稚園等が早帰りとなる水曜日の午前、父親は平日の夜であれば参加しやすいと思う。</p> <p>やはりテーマと日時は、同時並行で考えていかなければならない。パターンとしては、課題を明確にし、いくつかのテーマについて同時に話し合う形は、興味を持ちやすく、参加しやすいと思う。</p>
委員	<p>町会・自治会をテーマにした前回のフォーラムは、多くの人に参加していただいて良かったが、年配の人が多かった。今回のフォーラムでは、若い世代の人にも多く参加していただきたい。そう考えると、今回は町会・自治会ではないテーマを焦点に実施したい。若い人に参加していただくために、「この人の話なら忙しくても聞きたい」と思われるような人に講演を依頼し、講演後にグループディスカッションをしても良い。</p>
委員	<p>例えば、「子育て世代の方が聞きたい話」と「ディスカッション」でどのように地域コミュニティにつなげていくのか。</p>
委員	<p>つなげるための質問などは委員会で考える必要がある。身近な課題についてディスカッションする中で、こちらの意図する方向に導いていく必要がある。</p> <p>場合によっては、大学生などの若い世代をターゲットにしても良い。</p>
委員	<p>大学生をターゲットとした場合、大人数の参加を望むことは困難であると感じる。大学生が共通して興味があることは、就職活動などではないか。そうなると、就職活動をテーマにする必要性が出てくるが、自治基本条例と就職活動をどのようにつなげるのか、想像がつかない。</p>
事務局	<p>先ほどの意見のように、子育てから地域の支え合いにつなげられると、自治基本条例とのつながりに導くことができる。</p>

委員	<p>町会・自治会に加入していない若い世代に参加してもらい、そこに町会長・自治会長などにも参加してもらうことで、お互いの生の意見を聞くことができる。町会ありきの考えを持っていない人に対して、どうすれば思いが届くのか考えてもらうこともできる。</p> <p>【町会・自治会に加入していない人】と【町会員・自治会員】のように、普通に生活をしていれば、本来つながりのない人たちの接点をどのようにしてつくるのか、これがフォーラムの開催する意義であると感じる。</p>
委員	<p>先ほどの意見にあった、「子ども食堂」をテーマにした事業では、20代から60代ぐらいまでの幅広い世代の人が集まった。他の例でいうと、ゴミ屋敷の問題も、終活を扱う市民活動団体が出てくるなど、幅広い世代が興味を持っているテーマといえる。このような具体的なテーマを設定して、最終的には地域のつながりに焦点が当たっていき、自治基本条例の大切さや、その理念を感じてもらえるような形にしても良いのではないかと。それであれば、市民活動団体にも周知はしやすい。</p> <p>また、先ほど意見にあった就職活動とつなげる、という話は個人的には興味深いと思う。</p>
委員	<p>就職活動と地域のつながりは、なかなかイメージができない。</p>
委員	<p>普段、青年会議所の方と関わることもあるが、地元の人に地元の会社に就職してもらいたい、という思いがあるようである。実際、市民が地元の会社について知らないことは多いと思う。</p>
委員	<p>都内の大学に通う一人暮らしの大学生で、戸田に住むケースは多い。そんな若者をターゲットに、たとえ将来戸田で働かなくても、戸田に住み続けることにつながれば良いのではないかと。</p>
事務局	<p>これまで様々な意見を出していただいたが、フォーラムのテーマについては次回以降議論していくことでも良い。</p> <p>次の議題もあるため、ここで一旦、日程案の第3候補まで決定したい。</p>
委員長	<p>12月以降に実施することは確定したが、日程案を第3候補まで絞りたい。</p> <p>第1候補については、先ほどから日曜日の午後が良いとの意見が挙がっていることから、1月21日（日）としてよいか。</p> <p>また、第2候補、第3候補も含め次のとおりでよいか。</p> <p>第1候補：1/21（日） 第2候補：1/20（土）</p>

	<p>第3候補：1/27（土）</p> <p>《異議なし》</p>
委員長	<p>その他に、フォーラムについて意見等ないか。</p>
委員	<p>フォーラムのテーマについて、市民活動団体が扱うような内容は団体に任せて、委員会ではもっと大きなテーマを扱うべきではないか。市民活動団体の活動テリトリーを奪うようなことはすべきではない。</p>
委員	<p>奪うのではなく「場をつくる」と考えればよい。前回のフォーラムでも、「こんな場、今までなかった」という意見が出された。市民活動団体も自分たちの活動はしていても、それぞれが共通課題について話し合った機会はあまりないのではないかと思う。</p> <p>確かに委員会では、大きなテーマを扱う必要があるのかもしれないが、現状を考えると今できることをやる方がよい。よく練られたテーマであれば、関心のある人が集まり、それぞれのグループで良い意見交換ができるのではないか。</p>
委員	<p>目的と方法を考えて使い分ける必要がある。子育て世代の課題や子ども食堂について、市民活動団体のように深めていくことが委員会の目的ではない。前回のフォーラムで参加してもらえなかった若い世代の人がどうすれば参加してくれるのか、その方法として何かテーマを設定しなくてはいけない。そのテーマについて、深めて特化することを目的にフォーラムを開催するわけではない。みんなが集まって、協働、協議する場を設定するのが委員会の役割であると思う。そして、フォーラムの意義・目的は、自治基本条例の理念が広まり、理解され、推進されていくことである。</p>
委員長	<p>その点も含めて、次回の委員会で検討できれば良い。</p>
	<p><u>(2) 平成30年度実施事業について</u></p>
事務局	<p>第8回会議資料及び別紙2「第7回推進委員会グループワークまとめ②」に基づき説明</p> <p>別紙2のとおり、前回の委員会までに多くの意見が出された。今回の審議を通して、来年度実施したい、実施できる事業を絞っていただきたい。それをもとに事務局で予算を確保に必要な事項の抽出や金額試算を行いたいと考えている。</p>
委員	<p>今年度の予算の中で「講師に対する謝礼」が入っているが、市民を</p>

事務局	<p>講師として招いても良いのか。候補者の目途がついているわけではないが、もし良い人材がいればお願いしたい。</p> <p>市民を講師として招くことは問題ない。しかし、委員会の希望に沿う人材を見いだせるかについては難しい面もある。</p> <p>この時期から、来年度の事業について審議していただいているのは、平成30年度に実施する事業のための予算を確保するためである。予算が確保できなければ、実際事業を実施しようにも実施できなくなってしまう。スケジュール的には次回8月の委員会で確定することでも良いので、委員から意見をいただきたい。</p> <p>また、以前、先進自治体への視察という意見が出ていたかと思うが、それについてはどうか。</p>
委員長	<p>先進市への視察は良い考えだと思う。</p>
事務局	<p>視察地にもよるが、近隣であれば、2、3か所視察することができる。遠方の視察地であればバスを利用する等様々な方法がある。</p> <p>また、視察を行うのであれば、戸田市と同じ課題や問題を抱えている自治体を選定し、活動内容を見学したり意見交換をしたりするのが有意義である。</p>
委員長	<p>資料にある平成29年度予算をベースに、視察費用を加えることで考えていきたいがいかがか。また、詳細は、次回8月の委員会で審議したい。</p> <p>《異議なし》</p>
事務局	<p>別紙2でもいくつか案をいただいているので、それも含め次回8月の委員会で確定をお願いしたい。</p> <p>(3) その他</p>
委員	<p>フォーラムの話に戻るが、フォーラムのアイデアとして引き続き「マンションサミット」を考えている。テーマは「防災」。マンションも災害時は町会とのつながりが不可欠だと思うが、マンション側がしっかりと準備しているかどうかはあまり把握できない。そこで、災害時のマンションの役割などについて話をすべきだと思う。マンションが市民を助けるような体制も必要であると思う。</p>
委員長	<p>フォーラムの内容についても、次回8月の委員会で詳細を決めていきたい。</p> <p>5 事務連絡 次回8月の委員会は、8月下旬に開催予定である。</p>

	6 閉会
--	------